

糀谷小わくわくスクール5・6年生

令和3年7月30日（金）に、5・6年生のわくわくスクールを行いました。当日は15名の参加がありました。PTA会長が「学校の先生たち大変でしょう。」ということで参加してくださいました。本当に感謝す。

令和3年度は、緊急事態宣言下での実施となり、感染対策を徹底した上で「学びをとめない」ことを主眼に実施を決定しました。

5・6年生は「畑で宝探し!？」という講座です。本校から約1 km離れた場所の東糀谷防災公園の畑が講座会場です。1・2年生がサツマイモを育てる畑で、夏には雑草が生えまくり、管理に頭を悩ませていました。教員としては、この講座を通して子どもたちに「草ぬきをしてもらおう。」という甘い魂胆がありました。

講座開始の際、この魂胆を子どもたちに伝えると、「そんなことは、とっくにわかってたよ。」「ばればれたよ。」と子どもたち。それでも、応募してくれたことに感謝です。

約1 km先の東糀谷防災公園までみんなで歩いて行きました。コロナ禍であまり大声で話せませんが、会話をしながら楽しく歩いて行きました。

公園では、畑に隠された宝物や宝箱を開けるための鍵を、草むしりもしながら、一生懸命探しました。宝物は、スーパーボールです。2個見付けてゲットした子もいました。そして、終盤、なかなか見付からなかった鍵を見付けたのは、6年生でした。その鍵を使ってPTA会長が大事に持ってきた宝箱を開けると・・・、何とそれは・・・(秘密です)。見付けた6年生が、「みんなで分けよう。」と言ってくれたおかげで、みんなで宝箱の中にあった宝をもらうことができました。とても楽しい1日でした。

